|  |
| --- |
| ７０９９．輸入ＣＦＳ引取確認情報通知 |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＲＣＴ０１ | 輸入ＣＦＳ引取確認情報通知 |

１．業務概要

ＣＦＳから輸入貨物の引取りに先立ち、引渡し側から引取り側へ引取り予定を確認した旨を通知する。

また、既に本業務により登録済の輸入ＣＦＳ引取確認情報に対し、訂正を行う。

２．入力者

保税蔵置場、船会社、船舶代理店、ＣＹ、ＮＶＯＣＣ

３．制限事項

なし

４．入力条件

（１）入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（３）貨物情報ＤＢチェック

入力されたＢ／Ｌ番号に対する貨物情報ＤＢが存在する場合は、以下のチェックを行う。

①輸入貨物または仮陸揚貨物であること。

②入力されたＢ／Ｌ番号が仕分親の場合は、「貨物情報仕分け（ＣＨＪ）」業務により登録された情報仕分親であること。

（４）貨物引取ＤＢチェック

入力されたＢ／Ｌ番号、ＩＤ通知枝番が貨物引取ＤＢに存在すること。

５．処理内容

（１）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）貨物情報ＤＢ処理

入力されたＢ／Ｌ番号に対する貨物情報ＤＢが存在する場合は、本業務が行われた旨を登録する。

（３）貨物引取ＤＢ処理

（Ａ）新規登録の場合

入力されたＢ／Ｌ番号とＩＤ通知枝番に対する貨物引取ＤＢに、入力された輸入ＣＦＳ引取確認情報を登録する。

（Ｂ）訂正の場合

入力されたＢ／Ｌ番号とＩＤ通知枝番に対する貨物引取ＤＢを入力された内容で更新する。

（４）出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

６．出力情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |
| 輸入ＣＦＳ引取予定確認情報 | 新規登録時で通知先コードに入力がある場合 | 入力された通知先 |
| 新規登録時 | 「輸入ＣＦＳ引取予定情報通知（ＲＣＳ０１）」業務の入力者 |
| 輸入ＣＦＳ引取予定確認訂正情報 | 訂正時で通知先コードに入力がある場合 | 入力された通知先 |
| 訂正時 | 「輸入ＣＦＳ引取予定情報通知（ＲＣＳ０１）」業務の入力者 |